

○第21回かび毒・自然毒等専門調査会

日時：平成23年9月16日（金）14：00～15：25

議事概要：

（1）アフラトキシンM1及び飼料中のアフラトキシンB1

・評価書案たたき台（背景、評価対象物質の概要及び安全性に係る知見の概要の部分）について事務局より説明の後、審議を行った。

・飼料中のアフラトキシンについてB1以外のG1の含有量等について、海外の状況も含め、今後検討することとなった。

・次回の専門調査会では暴露状況及び食品健康影響評価について議論することとなった。

*アフラトキシンM1：アフラトキシンB1の動物体内における代謝物で、乳などへの汚染が問題となります。

*アフラトキシンB1：Aspergillus flavus等のかびが産生するかび毒で、飼料としては主にトウモロコシで問題となります。